

まちの話題

『金メダリスト“亜衣ちゃん”と スポーツ交流』

11月20日(土)、鹿屋体育大学において、同大学水泳部とのスポーツ交流事業に大崎水泳スポーツ少年団の団員30人が参加しました。

交流会では、アテネオリンピック金メダリストの柴田亜衣選手を育てられた田中孝夫教授の泳法指導のあと、“憧れの亜衣ちゃん”と一緒にプールに入り、直接指導を受けるなど、子ども達にとっては感動の体験となりました。

柴田選手の今後ますますのご活躍に期待します。



『合同福祉スポーツ大会で交流』

11月26日(金)、大崎町総合体育館において、『第20回大崎町合同福祉スポーツ大会』が開催されました。

この大会は、高齢者をはじめ、心身に障害を持つ人、母子寡婦家庭などのみなさんが一同に集い、スポーツを通じてお互いの連携を深め、協調精神を培い、ふれあいの輪を広げ、めくもりに満ちた地域社会づくりを図ろうとするものです。

当日は、大崎保育所の園児等の参加もあり、楽しく競技され、交流を深めました。

『さつき盆栽展で特別優等賞』

飯隈集落にお住まいの淵田岩男さんは、30年来、さつきの盆栽を趣味にされており、自宅の庭では50鉢もの盆栽を育てていらっしゃいます。

10月23日(土)、久留米百年公園(福岡県)で開かれた、第15回日本臯月協会九州さつき愛好会主催の『秋の合同九州さつき盆栽展・盆養銘木2部(若恵比寿)』において、淵田さんの盆栽が特別優等賞を受賞されました。

淵田さんは、「盆栽展に出品する作品は、2～3年かけてつくります。今回、このような賞をいただけてたいへんうれしく思います。私の夢は、生涯において最高の盆栽を1つ残すことです。」と話してくださいました。



『新潟県の畜産農家へ義援金を寄付』

12月20日(月)、大崎町家畜人工授精師会(会長:上村一夫さん)が新潟県中越地震で被災を受けた畜産農家の被災対策として、義援金20万円を役場へ届けてくださいました。

これは、大崎町家畜人工授精師会が、町内の畜産農家と同会の会員に対して、1か月間の募金活動を行い集められたものです。会長の上村さんは「畜産農家からご協力をいただき、たいへん感謝しています。災害に遭われた方々に有意義に使っていただきたい。」と話され、町長からは「みなさんの温かい善意に感謝します。新潟県畜産協会を通じて、寄付させていただきます。」とお礼を述べました。